

富良野市第3期子ども・子育て支援事業計画策定経過報告

計画の策定経過

年度・月		作業・会議	備考
2023 年度	2月	・アンケート調査の実施	
	3月		
	7月	・第1回子ども・子育て会議	○アンケート調査結果報告 ○計画の策定スケジュール 等
	8月	・第1回子ども・子育て支援事業 連携会議 (庁内関係者会議)	○施策・事業等調査シート内容確認
	9月	・第2回子ども・子育て会議	○施策・事業等調査シートに関する報告及び協議
2024 年度	12月	・第3回子ども・子育て会議	○計画骨子に関する検討 等
	1月	・第2回子ども・子育て支援事業 連携会議 (庁内関係者会議)	○計画の施策の展開について
		・第4回子ども・子育て会議	○計画素案に関する検討 等
	2月	・パブリックコメント	
	3月	・第5回子ども・子育て会議	○パブリックコメント結果報告 ○計画の確定

子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケートの実施

本計画の策定にあたって、市の子育て支援に関するニーズを把握するため、就学前児童及び就学児童のいる全世帯を対象に、「富良野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施しました。

◇ニーズ調査実施概要◇

項目	区分	配布数	有効回収数	回収率
調査対象	就学前児童	580	331	57.1%
	就学児童	633	348	55.0%
調査期間	令和6年2月19日（月）～令和6年3月5日（火）			
抽出法	無作為抽出			
調査方法	WEB			

ニーズ調査の結果概要

※ニーズ調査の結果を読むにあたっての注意点

- 回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対し、それぞれの回答数の割合を小数点以下第二位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 図表中の「n」（number of case）は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する者）を表します。
- 「前々回調査」とは平成25年、「前回調査」とは平成30年に実施した富良野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査のことです。

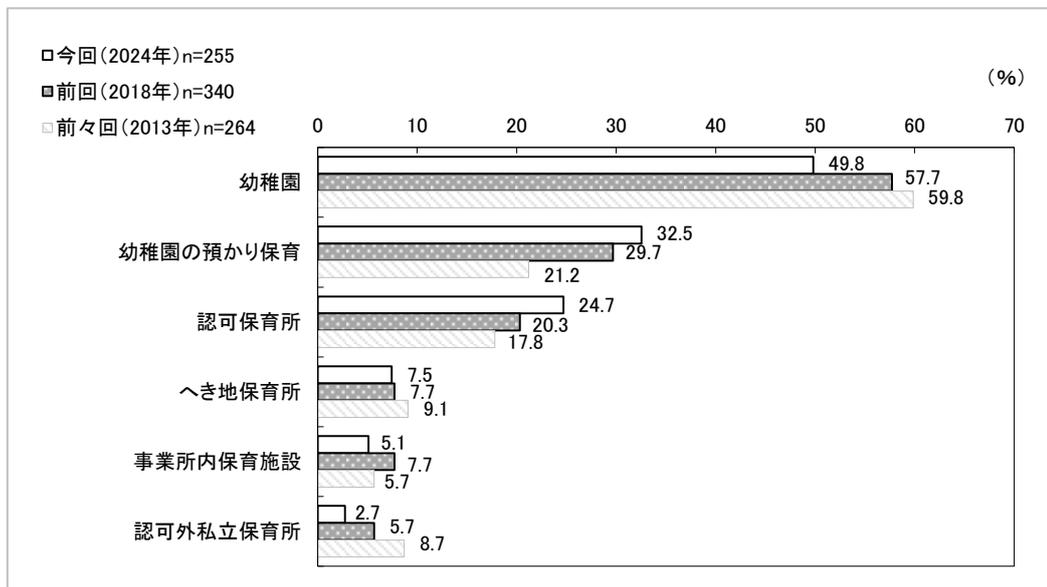
（1）就学前ニーズ調査の結果

◇ 教育・保育事業の利用について

【利用している教育・保育事業（複数回答）】

「幼稚園」が49.8%で最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」、「認可保育所」が続いています。前回、前々回調査と比較すると、「幼稚園」から「認可保育所」に移行が進んでいるものの、「幼稚園の預かり保育」を含め、「幼稚園」の需要は一定数あることがうかがえます。

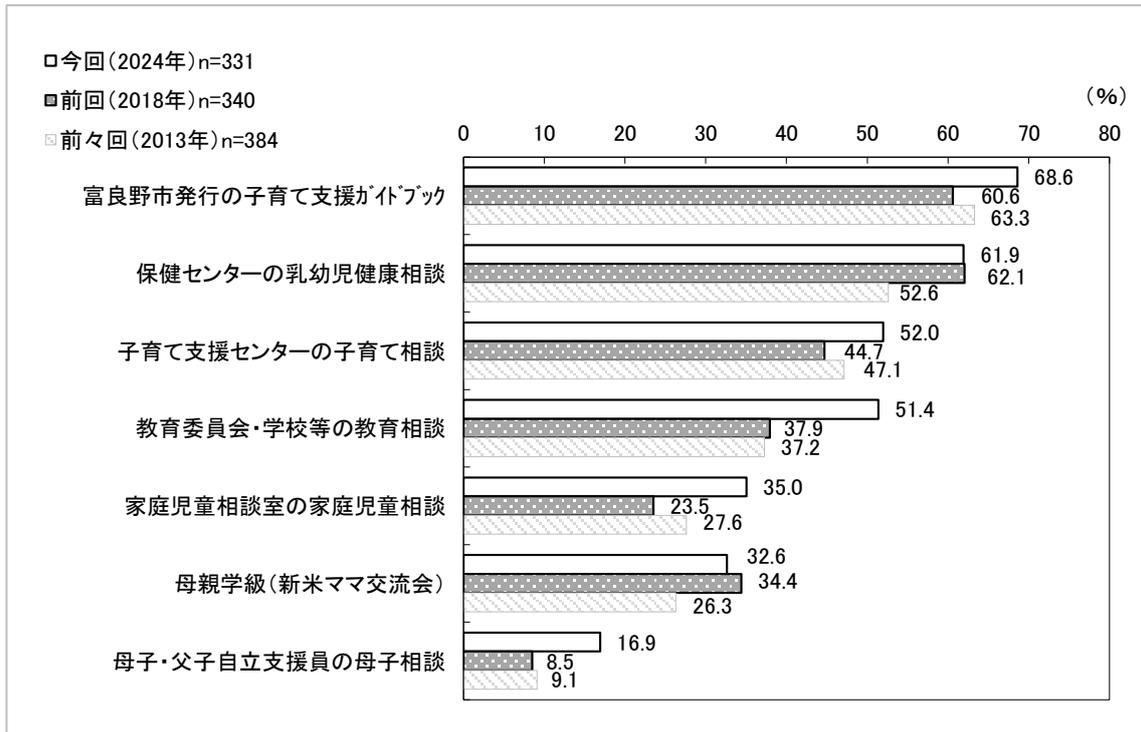
◇利用している教育・保育事業（上位項目抜粋）◇



【事業の利用意向】

本市で実施する事業の利用意向については、「富良野市発行の子育て支援ガイドブック」が68.6%で最も高く、次いで「保健センターの乳幼児健康相談」、「子育て支援センターの子育て相談」、「教育委員会・学校等の教育相談」が続いており、前回、前々回と比較すると、「教育委員会・学校等の教育相談」の利用意向が高まっていることがうかがえます。

◇事業の利用意向◇



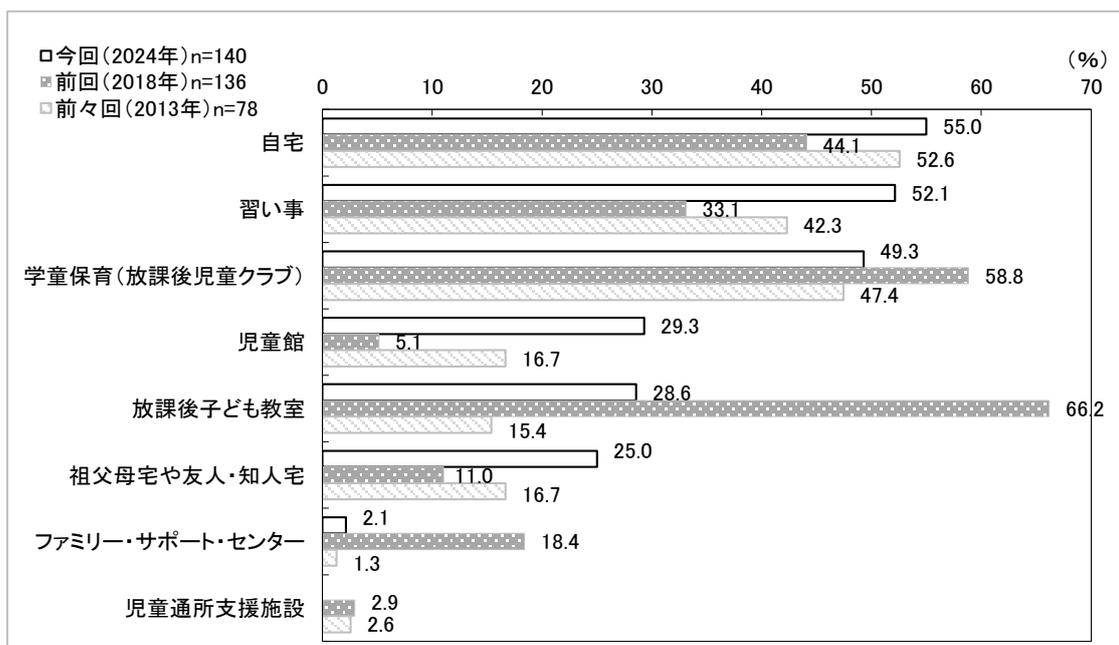
※今回の調査において、「家庭児童相談室の家庭児童相談」は「こども未来課の家庭児童相談」

◇ 小学校就学後の放課後の過ごし方について

【小学校就学後、放課後に子どもを過ごさせたい場所（複数回答）】

低学年のうち放課後に子どもを過ごさせたい場所は、「自宅」が55.0%で最も高く、次いで「習い事」、「学童保育（放課後児童クラブ）」となっています。前回、前々回調査と比較すると、「習い事」、「児童館」が大きく増加しています。

◇低学年のうち放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか（上位項目抜粋）◇

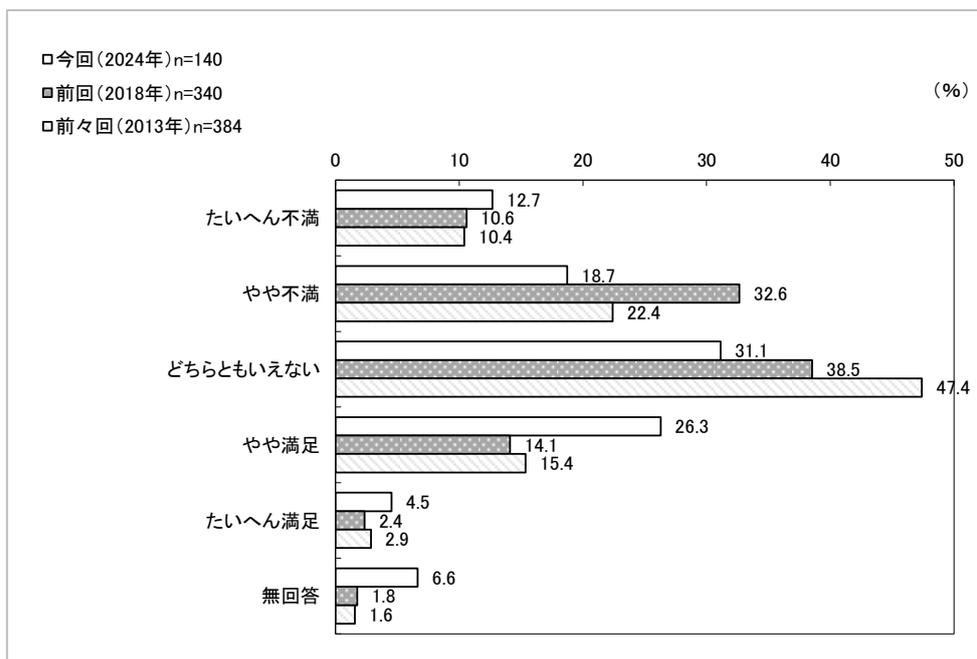


◇ 子育て全般について

【市の子育て環境や支援への満足度】

市の子育て環境や支援への満足度について、「どちらともいえない」が31.1%で最も高く、次いで「やや満足」が26.3%で続きます。前回、前々回調査と比較すると、「やや満足」が大きく増加し、「満足」（「やや満足」と「たいへん満足」の合計）も増加しています。

◇市の子育て環境や支援への満足度

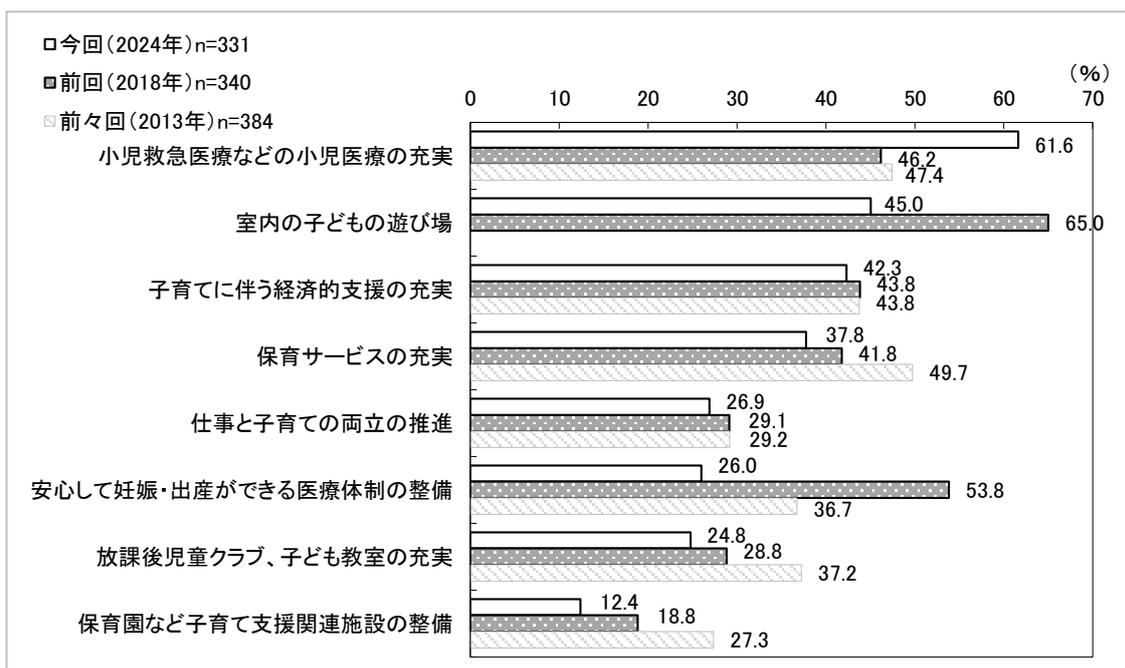


※前々回、前回調査では、満足度1～5で選択（数値が大きいほど満足度が高い）

【市が重点的に取り組むべき子育て支援策】

市が重点的に取り組む必要が高いと思われることについては、「小児救急医療などの小児医療の充実」が61.6%で最も高く、次いで「室内の子どもの遊び場」、「子育てに伴う経済的支援の充実」が続きます。前回、前々回調査と比較すると、「小児救急医療などの小児医療の充実」が大きく増加しています。

◇市が重点的に取り組むべき子育て支援策（上位項目抜粋）◇



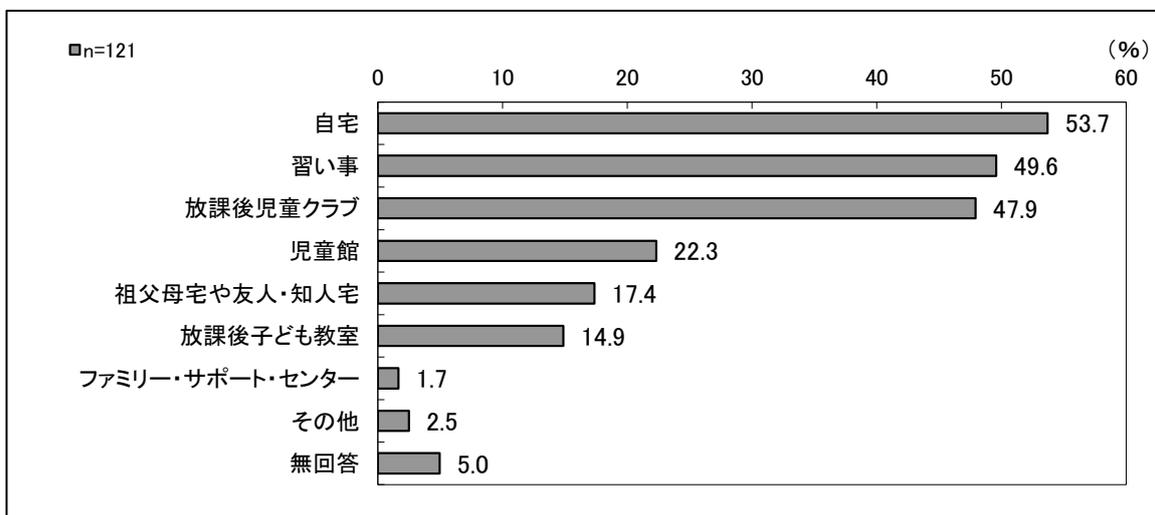
(2) 就学児ニーズ調査の結果

◇ 市の子育て環境について

【放課後の過ごし方について】

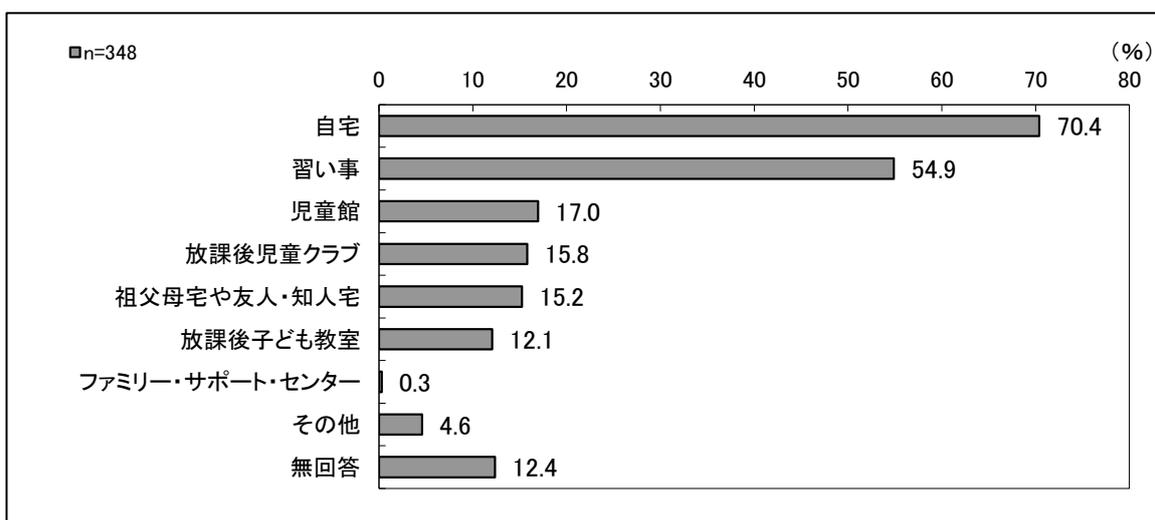
小学校低学年（1～3年生）の間、放課後に過ごさせたい場所は、「自宅」が53.7%で最も高く、次いで「習い事」、「放課後児童クラブ」が続いています。

◇低学年の放課後の過ごし方について◇



また、小学校高学年（4～6年生）の間、放課後に過ごさせたい場所は、「自宅」が70.4%で最も高く、次いで「習い事」、「児童館」が続いています。

◇高学年の放課後の過ごし方について◇

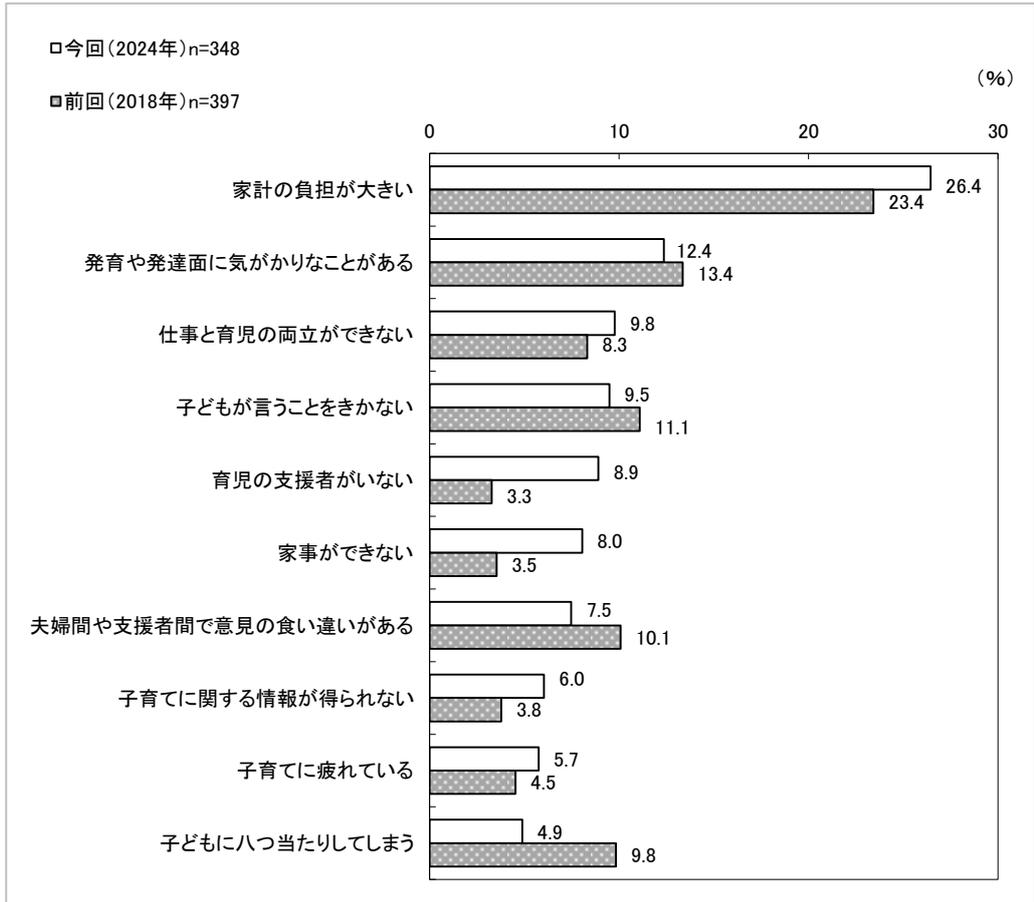


◇ 富良野市の子育て環境について

【子どもを育てていく上での困りごと】

子育て上の困りごとは、「家計の負担が大きい」が26.4%で最も高く、次いで「発育や発達面に気がかりなことがある」、「仕事と育児の両立ができない」が続いています。前回調査と比較すると、「育児の支援者がいない」、「家事ができない」が増加しています。

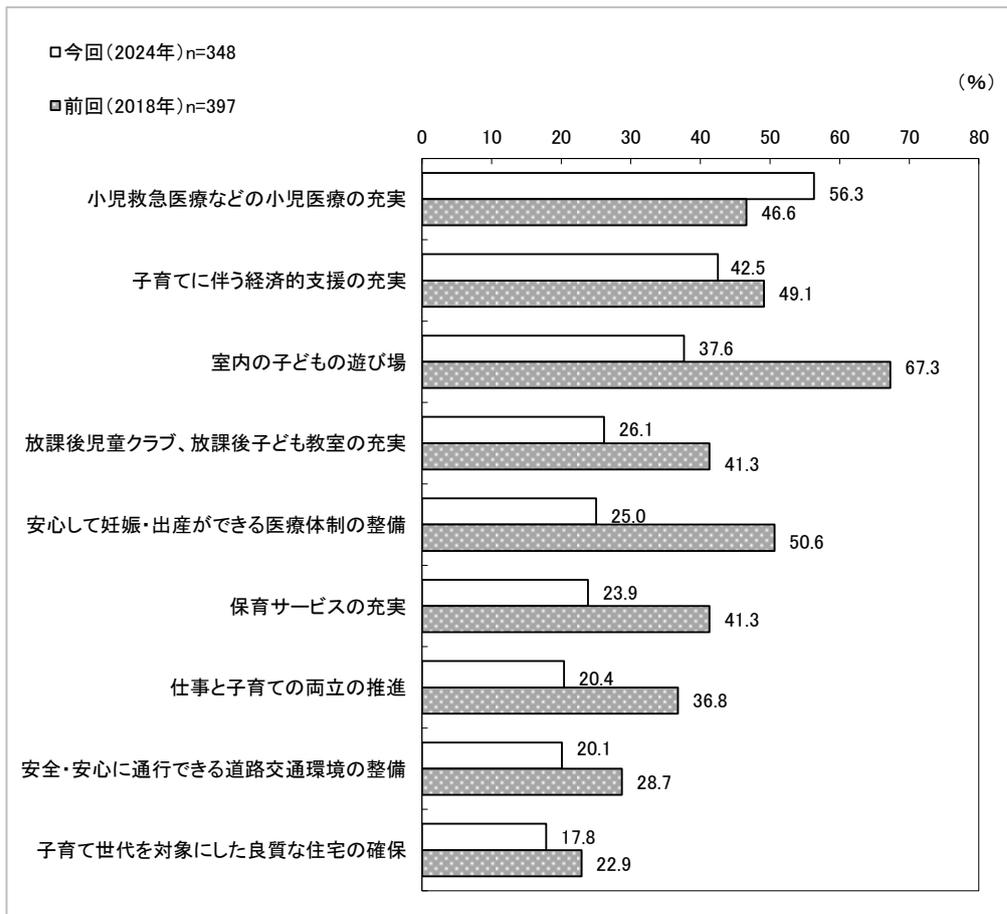
◇子どもを育てていく上での困りごと（上位項目抜粋）◇



【子育て支援で重点的に取り組む必要が高い施策】

市が重点的に取り組む必要が高いと思われることについては、「小児救急医療などの小児医療の充実」が56.3%で最も高く、次いで「子育てに伴う経済的支援の充実」、「室内の子どもの遊び場」が続きます。前回調査と比較すると、「室内の子どもの遊び場」が減少し、「小児救急医療などの小児医療の充実」が増加しています。

◇子育て支援で重点的に取り組む必要が高い施策（上位項目抜粋）◇



【市における子育て環境や支援への満足度】

「どちらともいえない」が35.6%で最も高く、次いで「やや満足」が続いています。“満足”（「やや満足」と「たいへん満足」の合計）は前回より大きく増加しています。

◇市の子育て環境や支援への満足度◇

